

## 麻生区区民会議 第6回安全・安心部会 議事要旨

- 1 開催日時：平成25年3月12日（火）午後3時00分～午後5時45分
- 2 開催場所：麻生区役所第4会議室
- 3 出席者：[安全・安心のまちづくり部会委員]  
村主委員、高倉委員、久保倉委員、田中委員、長谷川委員、吉田委員  
（加賀美委員、梶委員、高瀬委員、横山委員は欠席）  
[事務局]  
安生企画課課長、白石担当係長、佐伯、桑原

4 傍聴者 0名

### 5 議 事

#### (1) 調査審議課題の具体的検討について

##### ① 最優先テーマの活動内容について

###### 【説明事項】

部会長から、資料1（最優先課題の活動計画（案））について、各委員から資料2について説明があった。また、事務局から、資料3～7について説明があった。

###### 【主な意見】

###### （意見集約のプロセスについて）

- ・最優先課題の活動計画について各委員からの意見は出されているが、部会長の意見はどこに示されているのか。また、各々の意見が資料1にどのように反映されているのか、意見集約のプロセスが見えない。

→部会長の意見を個別に記載、またはそれぞれの委員意見の集約プロセスを提示していく時間がなかったため、自身の意見と各委員意見を俯瞰した上で資料1にまとめた。これは、前回提示した資料9に意見を反映したものとなっている。  
→今後は、意見集約のプロセスがわかるような資料づくりができる方が良いのではないか。

###### （活動計画について）

###### ●モデル事業の対象：

###### ①学校

- ・学校については「家具の転倒防止」だけにフォーカスしてはどうか。
- ・学校に依頼する場合はPTAの会長との話し合いも鍵となる。また、4月前の交渉が必要であるがそのためには内容を詰めていないと話を持っていけない。
- ・時間的課題もあるので、学校については普及啓発の対象として提言すること

にしても良いのではないか。

## ②特定グループ

- ・特定グループを対象としたモデル事業としては、マンションを対象としてはどうか。
- ・特定グループのモデル事業では、新旧住民が混合したエリアは難しいのでは。
- ・エリアの選定については、委員のつながりで選定して良いのでは。
- ・モデル地区を選定して優遇することは不公平感が伴う。

### ● 提言内容の方向性：

- ・モデル事業の実施により得た成果をどう区全体に普及していくか、その方法として、（啓発）DVD作成→DVD活用方法の提言という流れが良いのではないか。
- ・DVDは、既存の映像も交え、モデル地区の紹介、啓発の構成で20分程度がよいのではないか。
- ・事業内容として、「家具の転倒防止」については「取り組みやすくする仕組みづくり・情報提供」が良いのではないか。単なるノウハウ集は読んでもやらないので、地域の大工さん、関連工具のショップなどの地域情報を冊子式にまとめて提供するとともに、シルバー人材センターから派遣されるプロによる指導が受けられるなどの仕組みづくりはどうか。冊子紙面のイメージとしては、無料相談→具体的なお店・大工さんの紹介→依頼方法、など。
- ・啓発方法（媒体）としては、DVD、冊子、フォーラム、講座などがある。

### 【決定事項】

- ・モデル事業の対象は、特定グループを対象としたものとする。
- ・各委員は、モデル事業内容、計画、提言イメージについて3月末までに事務局に提出する。

## ② 区民会議ニュースの原稿確認

### 【説明事項】

事務局から、資料8（第4期区民会議ニュース Vol.2）の説明があり、企画部会審議反映後のニュース原稿と既存原稿の比較を行った。

### 【決定事項】

一部表現を修正し、基本的には、既存原稿を踏襲する。

## ③区民会議フォーラムについて

### 【説明事項】

事務局から、資料9（区民会議フォーラム）について説明があった。

### 【主な意見】

第1回9/7の開催は少々早いのではないか。

### 【決定事項】

各委員はフォーラムの企画案について3月末までに検討し事務局に連絡する。

## (2) その他

※次回部会 平成25年4月9日（火）

以上